

**今日のプログラム 第1821回(10月19日)**  
**内部卓話 西山幸雄会員**

**前回のプログラム 第1820回(10月12日)**  
**米山記念奨学会月間卓話 米山奨学生 タン・チェンター様**

タン・チェンターです！カボジアから来ました。東雲女子大学人文科学部心理子供学科心理福祉を専攻、家族は両親と6人姉妹の4番目、2009年愛媛出身の高山さんと出会い日本語を勉強。2010年4月に青森県八戸学院光成高校に入学し2013年3月卒業、4月松山東雲女子大学入学。卒業予定は来年3月。皆さんに私の国の紹介します。カボジアは王国で東南アジアにある国。面積は18万平方km、東南アジア諸国連合加盟国で言葉はクメール語、通貨はリットルで首都はプノンペン。1970年にカボジア王国が倒れて勃発したカボジア内戦を経て1993年に誕生。ベトナム・ラオス・タイ3か国の国境に接している気温は27度~45度。雨季と乾季があり雨季の時は夕方に雨が降る。乾季の時に使えない時は後で紹介。国旗の色は意味があり上下にある青色は王室の権威、赤い色は国民の忠誠心、中心にアンコールワットが書かれている。貧しい国だが国民はアンコールワットの建物を誇りに思っている。アンコールワットはクメール王国における宗教施設の集大成の大寺院。大きさは東西1500m、南北は1300m。伝統的な踊りはアプサダンスです。古くから伝わる宮廷舞踊の1つで煌びやかな衣装に身を包んだ女性達が妖艶な踊りを舞う。次はカボジアの生活についてカボジアは田舎と都会の生活の違いがある。プノンペンは車が多い。朝と夕方は車が渋滞して慣れない人は大変。休日は家族でプノンペンにある公園やデパートで遊んでいる。食習慣は肉料理や魚・海鮮料理や海外から来たお店。日本企業が370か所もある。田舎は田んぼや畑の仕事をして学校が終わると牛と遊んだり川で泳いだりする。水が少なく水道もないので日本から支援して頂いた井戸を利用。食習慣では魚料理が多く家で飼っているアヒルの肉や鳥の肉などを料理として食べる。家族の思い出は、バンテアミンチャイで生まれ5歳の時に貧困問題でバクサン州の死田村に引っ越。3人姉がいて1番目の姉は薬害問題で足が不自由になり小学校5年生で辞め、2番目の姉も泊月病で小学校6年生で学校を辞め、3番目の姉も勉強したかったが学校の距離の問題で中学校に入った時に辞めた。義務教育だが自由にできる。自分の家族について話をするのはよくないと言われているが家族の問題は今のカボジアの問題でもあるので皆さんに聞いて欲しい。高山さんと出会い日本語の勉強を始め日本の青森光星高校とカボジアが姉妹校になり2010年4月に日本に来た。カボジアは暑い国で寒い青森に来た時は雪も知らない。ホームステイ1日目お風呂に入り出る時にお風呂の鍵が開かなくて30分~1時間くらい閉じ込められた。校長先生ご夫妻が来てくれたが言葉が分からず伝えるのが大変。怖い体験ともいえるし、いい体験ともいえる。言葉も分からず日本の生活にも慣れてないのでホームシックになった。高校の時は一般の学生と授業を受けてカボジアの辞書と日本の辞書を1年間で覚えた。2年目から日常会話も理解する事が出来た。最初は漢字の絵本と簡単な絵本から勉強し言葉を覚えた。東北大震災も経験。日本の文化も着付け・書道・茶道・華道を習った。高校の時はグラブ部に入り2年生から毎年甲子園に行った。先生からチューバをやりなさいと言われどんな楽器が分からずやった。大学では一人暮らしなのでごみの分別や自炊しなければならない。高校の時は寮に住んでいたのが料理とか作って下さる人がいた。大学ではボランティア活動をしていて山に桜を植えたり老人ホームのボランティアに行ったりした。イタンでは愛媛トヨタ自動車に行き勉強。カボジアにもイタンに行った。通訳のイタンも行き将来日系企業で働きたいと思っている。通訳として日本とカボジアのかけはしになればと思っている。この間今治にある会社の面接に行った。合格して将来は日本とカボジアが繋がっていくと思うのでこれからもよろしくお願いします。もう1つ言いたい事はカボジアの子供達は教育を受けていない子供達が沢山います。その子供達の姿を見て私はいつも悲しい思いをしてる。教育を受けていても少ない。役に立たないと思っているので私は絶対勉強を死ぬまでしたいです。仕事も勉強になると思うので一生懸命しながらカボジアの子供達も教育を受けて貰いたいと思っています。それが大きな夢です。今年の4月からロータリーの支援を受けて心から感謝を申し上げます。あと半年よろしくお願いします。これで本日の卓話を終わります。ありがとうございました。

**会長報告**

皆さん今晩は。先週のガバナー公式訪問お疲れ様でした。西山会員、田んぼアートフェスティバルご苦労様でございました。西山会員は田んぼアートでテレビ・新聞等で頑張って中山をアピールして頂いております。10月に入り、うちの方では9月のお彼岸から3月のお彼岸まで鐘が18時から17時に代わります。伊予市も18時の放送が10/1から17時に変わりました。昔は夏時間と昼時間と夜時間が日の出日の入りまでが1日の半分で夏場は昼は長いが夜は短いです。日本は日の出日の入りで時間を変えます。私の所も冬時間にしております。日本は昔時刻を十二支の干支で分けていました。十二支の干支で2時間ごとに分けて24時間12で分けます。子が12時、午が昼の12時です。午前が午より前という事です。午後が午より後という事。よく言う丑三つというのは正確に言うと夜中の3時くらいです。昔は2時間が一刻それを20分ごとに分けておりました。その名残が夕方の17時と18時の放送なのかなと思います。季節の移り変わりは非常に速いのであつというまに時は過ぎてしまいます。秋は夜が長いのでゆっくり楽しんで下さい。

**委員会報告**

・ロータリーの友推薦記事(窪田会員)  
 たて19P「ロータリーらしさ」とは  
 今頃の子供は注意をすれば何でも良いという子供が多い。子供らしい子供はどこへ行ったのか？これに関して私もおめんなさいとは言わなかったなと思いました。その後のロータリーらしさとはで、ロータリーとしての基本にかえり、例会に規律を保ち緊張感を持って例会運営をし、むやみやたらに例会変更しない。例会とレクリエーションを混合しない。お酒が入る席でも品位ある例会運営をする。例会においてはためになるプログラムを組むなどロータリーにとって当たり前のことばかり。それを基本にロータリー活動をしていかないといけないのかなと思いました。以上です。

**幹事報告**

・例会変更  
 松山北RC 10/17 定例夜間例会  
 18:30~伊予鉄会館  
 松山西RC 10/18 定例夜間例会  
 18:30~伊予鉄会館  
 松山東RC 10/19 朝食例会  
 7:30~大和屋本店

・到着書類  
 ・回覧書類  
 ガバナー事務所 公式訪問お礼状  
 社会福祉方針朝風会 あさなぎ会秋の恵み感謝祭案内  
 米山奨学会 ハワイよねやま199

・配付書類  
 週報 第1819回  
 ロータリーの友事務所 ロータリー友10月号

**ニコニコ箱**

小川様 「今日はよろしくお願ひします。」  
 武内会員「タチフェスタさん、小川さんいらっしゃいませ」  
 西山会員「田んぼアートイベント無事終了しました。門田会員、林会長ご来場ありがとうございました。」  
 武市会員「先日の父の葬儀では大変お世話になりました。」

小川 仁様  
 新・藤井(健)・林・日野(隆)・日野(猛)・平岡  
 今井・井上・石田・泉・門田・窪田・見乗・向井・森  
 永井・西岡・西山・小田・大政・大野・高畔・武智  
 高橋(宏)・高橋(徹)・武市・武内  
 28名 37,000円

**出席報告**

10月12日 出席数 29名・欠席数 5名  
 ビジター 0名・出席率 85.29%  
 9月28日 出席数 29名・欠席数 5名  
 メークアップ 1名・修正出席率 88.24%

**ゲスト**

・米山奨学生 タン・チェンター 様  
 ・地区米山奨学委員 小川 仁 様



**次回のプログラム 第1822回(10月26日)**  
**外部卓話 ガールスカウト**

伊予RCホームページアドレス <http://iyo-rc.com/>